

素化

縣 動

光

田

井

一

田

子

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

1954年10月1日



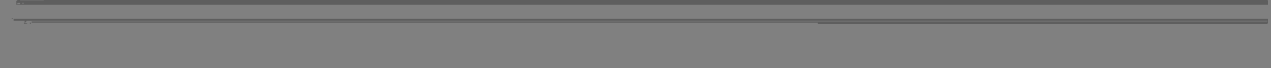
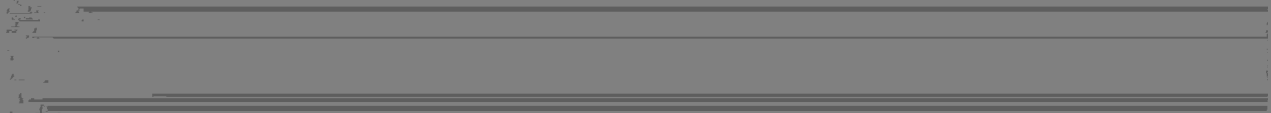
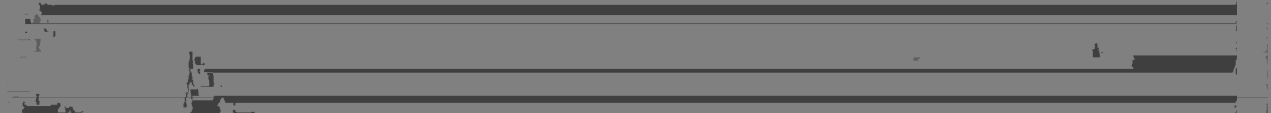
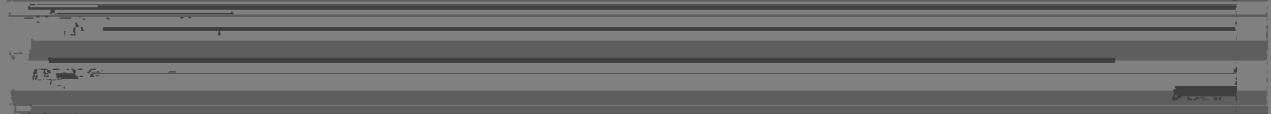
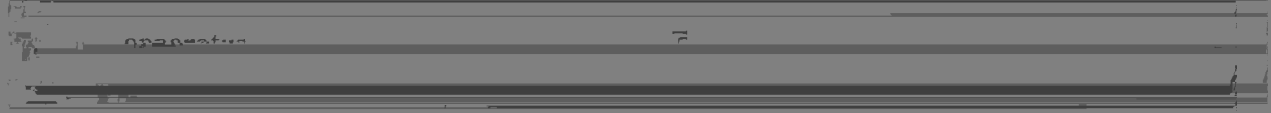
Fig. 4. Arrangement of apparatus.

line Base
80

ロールプロパンの生成量が最大で650°Cで100%



び塩酸が増加した。したがって、アリルクロライドを
 使用するときには、反応温度を650°C



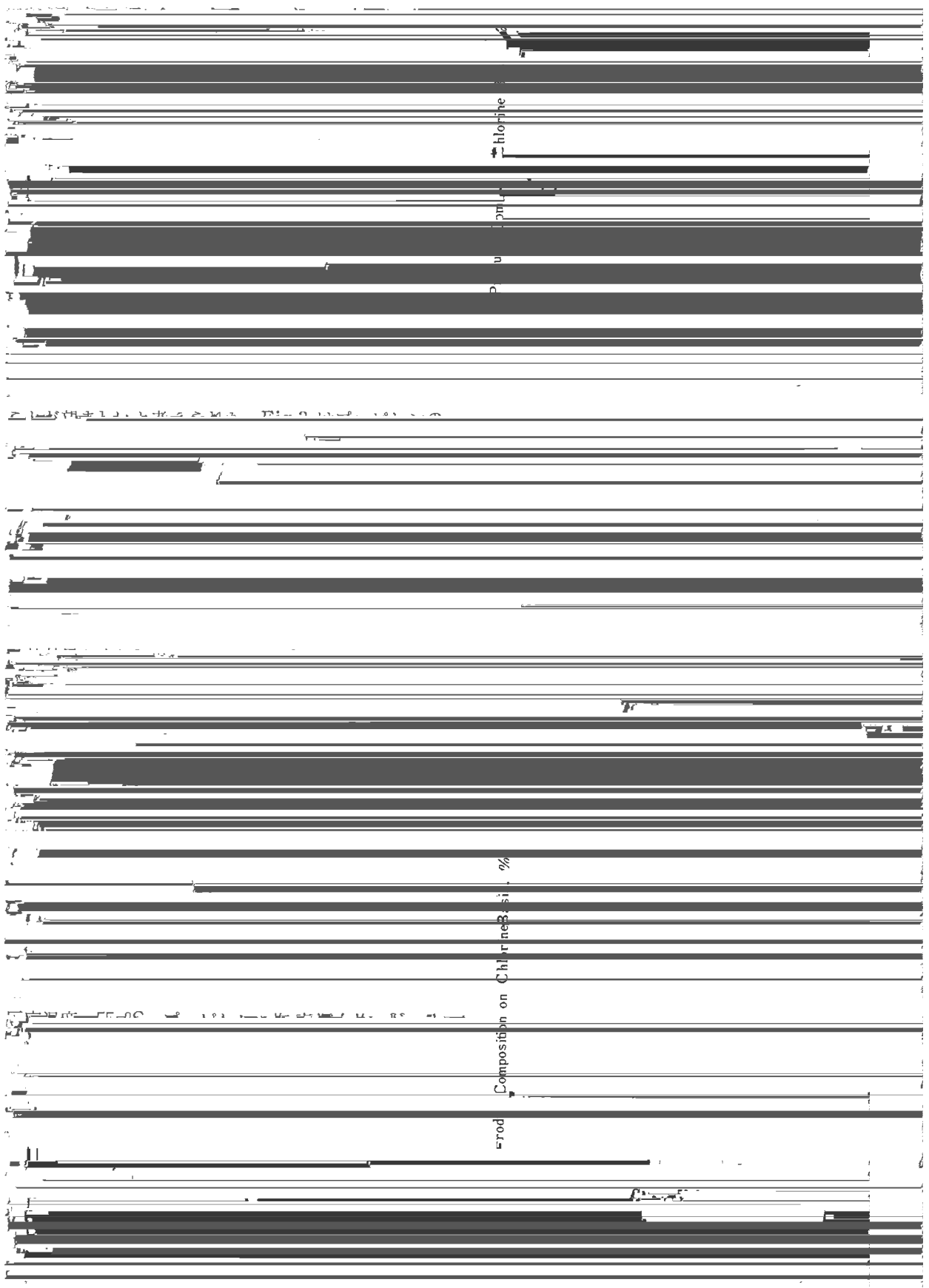


Fig. 5 Effect of space velocity on

50 350 200 400

50 450

Fraction Temperature C

1
80
60

Br.No.

123

日本銀行の沿革と現在の業務

日本銀行は、明治十四年（一八八一年）に創設された。その前身は、明治十一年（一八七八年）に設立された「日本銀行」である。この銀行は、日本の金融を統制し、通貨を発行する役割を担った。創設当初は、資本が五百萬圓であったが、次第に増資を重ね、現在の資本は、約一兆圓に達している。

日本銀行の業務は、主に「通貨の発行と管理」、「金融の統制」、「外貨の管理」の三つに大別される。通貨の発行については、日本銀行法に基づき、紙幣と硬貨を発行している。金融の統制については、日銀率（割引率）を設定し、銀行の貸付と預金に規制をかけることで、物価の安定と経済の成長を促進している。外貨の管理については、外貨準備高を維持し、国際収支の均衡を図っている。

また、日本銀行は、政府の政策を実行するための機関として、国債の発行と管理、地方債の保証、地方自治体の財政援助などを行っている。さらに、日本銀行は、国際金融機関との協力を図り、海外の金融市場と連携している。

日本銀行は、日本の金融の中枢として、経済の発展と国民の生活の安定に貢献している。今後も、金融の安定と経済の成長を促進するために、積極的に業務に取り組んでいく予定である。

(6) F. Williams, Trans. Am. Inst. Chem.

(7) C. W. H.

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]

[REDACTED]